

民主
PRESS MINSHU

号外 静岡3区版

2010年6月10日号

民主党プレス民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988 (代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

明日の日本 生活が第一



～ 原点に帰る！ ～

衆議院議員

民主党静岡県第3区総支

小山のぶひろ

氏に訊く

藤本祐司さんを推す！

○藤本祐司さん(国土交通政務官)を推す

民主党本部は、三月三日、藤本祐司議員(国土交通政務官)を参議院選挙第一次公認候補として発表しました。藤本祐司さんは磐田市句坂にて幼年期を過ごし、ご親族も見付で健在であるなど、磐田市出身といつても過言ではありません。昨年は、遠州灘の海岸侵食対策事業について国土交通政務官として尽力しました。静岡県内きつての政策通として知られ、川勝知事からの信頼も厚い一方で、決して威張らない謙虚な姿勢や後輩思いの温かいお人柄は、多くの新人議員から慕われています。私は、衆院選の際にも本当に苦しいときに応援に来てくださった時のことを忘れられません。人格・識見ともに、藤本祐司さんは、現在の国政にどうしても必要な方です。藤本祐司さんにご支援とご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



今こそ原点に立ち返る

○今こそ原点に立ち返る！

菅内閣が発足しましたが、今後、地道に政策を遂行し、改革を実現して、実績を評価していただけるように努めなければなりません。そのためにも、足元を見つめ直し、原点に立ち返る時だと考えています。第一に、改革への情熱を思い起こすとともに、牧野聖修県連会長が話しているように、「謙虚さ」を党全体が再認識すべきだと考えます。これは、世論の声にしっかりと耳を傾けることと、様々な政策決定について、選挙における支援の有無からのみ判断する姿勢をやめ、公平・公正な姿勢で判断することです。第二に、昨年の総選挙で民主党が訴えた理念、すなわち、リーマンショックにて露呈した市場原理至上主義を排し、様々な格差是正を図るといふ理念に立ち戻るべきです。昨今の規制改革の議論には、これまでの選挙支援の有無からくる報復的措置や市場原理至上主義的な観点からの制度変更を志向していると思えないものがあります。第三に事業仕分け等を通じて、行政の本当の無駄を丁寧になくしていくことであります。

私は、民主党を作った議員の一人である牧野聖修静岡県連会長のもと、県連所属の同志の議員とともに、本当の民主党らしさを取り戻すために、原点に立ち戻るために、全力を尽くします。

衆議院議員 小山 展弘